

現代国際学部 中期留学

プログラム区分	中期留学
主幹部署	現代国際学部
研修先国・地域名	アイルランド・ダブリン
研修先	ダブリンシティー大学
プログラム概要	<p>現代国際学部の中期留学は、語学研修とインターンシップが盛り込まれた3ヶ月間の留学プログラムです。英語を母国語とする国で語学を集中的に学びコミュニケーション能力の向上を図るとともに、インターンシップを通じ、現地の風土・文化に触れ、異文化理解を深めることを目的としています。留学先はEUの留学生が数多く集まるアイルランドのダブリンシティー大学です。</p> <p>研修開始後は語学学校で集中的に英語を学びます。多国籍なクラスの中で勉強し、また語学学校は大学内にあるため留学生だけでなく現地の学生さんとも交流しやすく、英語に触れる機会は授業内外にあります。研修の後半からは、午前には語学学校での授業、午後からはインターンシップを体験していただきます。おもな実習先はスーパーやコンビニなどの小売店です。現地の人々と共に働き、現地の人々を相手に英語を使うため、緊張感ある場で働くこととなります。しかしそれをやり抜いた時、大きな達成感を味わうことができ、今後の生き方に大きなプラスの影響を与えたいと思います。</p> <p>中期留学は3ヶ月と短いですが、語学研修・ホームステイ・インターンシップが体験でき、短いからこそ集中的に学ぶことができるプログラムです。語学を学び、それを活かした経験がしたい！そう思っている学生さんはぜひ挑戦してください。</p>
日程	出発予定時期：2024年9月下旬 期間：12週間
単位認定	最大16単位※ただし取得できる単位科目に限りあり
他学科生の受入れ	不可 受入れ可の他学科：-
語学研修の有無	有
語学研修以外の内容	有
問い合わせ先	現代国際学部
その他	<p>【必要な語学力、学業成績】</p> <ul style="list-style-type: none">・TOEFL470点以上・GPA2.0以上 <p>【全額支援制度利用の場合】</p> <ul style="list-style-type: none">・TOEFLスコア2回の平均500点以上・GPA2.0以上 <p>【その他】</p> <ul style="list-style-type: none">・必要な語学力、学業成績プログラム概要等、上記内容から変更になる場合があります。

体験記

現代国際学部 中期留学に参加して

氏名：八木 紅羽 （2023 年度参加）

本文：

語学学習だけでなくインターンシップ体験ができる中期留学に参加して、とても貴重な経験ができた実感しています。

最初の1ヶ月間は午前中に語学の授業を受け、午後からは大学で開催されているアクティビティに参加したり、友達と City Center に遊びに行ったりしていました。残りの2ヶ月間は、午前中に大学で授業を受け、午後からインターンシップをするという形でした。

語学学校では、レベルアップテストを受験すると、レベルが1つ上のクラスへ移動することができます。Upper-Intermediate のクラスは多国籍で、彼らの英語を話すスピードやレベルの違いに毎日刺激を受けていました。先生方もとてもフレンドリーで優しく、分からない事をすぐに聞くことができる環境が整っています。また、私は大学近くのスーパーでインターンシップ体験をさせていただきました。主に、品出しとレジを担当することが多かったです。最初は現地の方々が話す英語に悪戦苦闘しました。積極的にレジの担当を引き受け、リスニング力とスピーキング力の向上に努めた結果、従業員の皆様だけでなくお客様とも簡単な日常会話ができるようにまで成長することができました。ホームステイでは、Coddle というアイルランドの伝統料理を作ってくださったり、レベルアップテストに合格したときに一緒に喜んでくれたりと、温かい家族に恵まれたなと感じています。

留学が始まる前は、初めて異国の地に行くこと、英語でインターンシップを行うこと、ホームステイをすることへの不安が高まり、3ヶ月がとても長く感じていました。しかし、今では3ヶ月では物足りないと思うほどあっという間だったと感じています。少しでも中期留学に興味があり方はぜひ参加してみてください！

